

「特掃を減らすな！」 対大阪府要求行動報告

11月24日、反失業連絡会のよびかけで、大阪府庁への押しかけ行動がありました。

20日、大阪府のホームページで、予算編成過程が公表されました。それによると、センター清掃は今年度並みに据え置くものの、府の地域外とセンターガードマンを合わせて、年間で1,593人分、一日に直すと、5〜6人分が減らされようとしていることがわかりました。

この大阪府庁内での動きに対して、特掃労働者の実情を訴える活動です。

約50人が府庁前で、「特掃を減らすな！就労対策を拡充しろ！」の声をあげ、要望書を府の職員に渡ししました。

厳しい情勢ではありませんが、今後もこうした取り組み

があれば、釜ヶ崎支援機構も参加していきます。働く特掃登録者の意見が、府の職員に伝わる一番よいこと



です。特掃が当たらないとき、お時間が合うとき、一緒に参加していきましょう！

そろそろ年越しの準備。越年臨時宿泊所のお知らせなど。

昨年は、ぎりぎりの大阪市との折衝があり、12月29日30日分の大阪市の特掃を事前に別日に振替えることを、お願いいたしました。今年度は、なんとか29日30日通常通り、大阪府も大阪市も、特掃があることになりました。

ただし、その2日間の朝の受付場所が、萩之茶屋3丁目の旧南職安敷地内に変更されます。受付方法の詳細については、まだ決まっておりませんが、後日、この通信で地図といっしょに、ご案内いたします。もう少しお待ちください。ちなみに両日とも紹介は28日にあります。

そして、越年の臨時宿泊所も、昨年と同様、三徳寮のケアセンターとありんシェルターで開所されます。

事前登録が26日〜28日にあります。年末年始、生活が厳しく泊まる場所がないという方は、ぜひその期間に分館（旧市更相）へ相談にいきましょう。また越年臨時宿泊所の情報を必要な方がいましたら、お知らせあげてください。詳しい内容を裏面に載せています。

29日午前中の面接相談日に特掃があたったらどうするという事については、事前登録をしていれば、ご心配はおりません。29日の当日にスタッフよりご案内をいたします。